



The Global Language of Business

# GS1 アプリケーション識別子 (AI) リスト (GS1 Application Identifiers)

2024 年 4 月

- 1 **GS1 アプリケーション識別子(AI)一覧** (ISO/IEC 15418 規格)
- 2 **計量単位の GS1 アプリケーション識別子** (別表 A)
- 3 **GS1 アプリケーション識別子に使用できる文字の種類** (別表 B)
- 4 **既定固定長の GS1 アプリケーション識別子** (別表 C)

# 1 GS1 アプリケーション識別子(AI)一覧 (ISO/IEC 15418 規格)

現在、GS1 が標準化しているアプリケーション識別子(AI)の一覧表を掲載します。

- ・本日本語は参考抜粋であり、内容は常に原文である最新の GS1 General Specifications Standard (英語) が優先されます。
- ・GS1 アプリケーション識別子の定義は GS1 により継続的に更新されます。内容は更新される可能性がありますので、最新版は原文 (<https://www.gs1.org/standards/barcodes-epcrfid-id-keys/gs1-general-specifications>) をご確認ください。
- ・提供する情報の正確性・妥当性につきましては細心の注意を払っておりますが、その保証をするものではありません。掲載情報の利用によって利用者等に何らかの損害が発生したとしても、かかる損害については一切の責任を負うものではありません。

2024 年 4 月現在

AI	データ項目	識別子の定義・内容	フォーマット
00	出荷梱包シリアル番号 (SSCC)	物流・出荷単位の個別識別子に使用するシリアル番号(SSCC: Serial Shipping Container Code)。拡張デジット(0~9の数字)1桁+GS1 事業者コード+物流単位ごとの識別番号+チェックデジットの合計 18 桁。	n2+n18
01	商品識別コード (GTIN)	商品識別コード。ある商品またはサービスを国際的に一意に識別するための番号(GTIN: Global Trade Item Number)。長さは 8 桁、12 桁、13 桁、または 14 桁がある。14 桁未満の GTIN を AI(01)により表現する場合は、GTIN の先頭に必要分だけ 0 を足して 14 桁とする。	n2+n14
02		物流単位(パレットなど)の中に収納された最大梱包レベルの取引単位(ケースなど)の商品識別コード。全て同じ GTIN を持つ取引単位により構成される物流単位にのみ使用する(混載には使用できない)。常に、AI(00)SSCC および梱包単位に含まれるこの取引単位の個数を示す AI(37)とともに使用する。	n2+n14
10	バッチ/ロット番号	識別のためメーカーが設定する記号番号 (ロット番号、バッチ番号、加工処理番号、シフト番号など)。	(n2+an...20)
11(*)	年月日	製造年月日 メーカーが定義する製造または組み立て日。ISO のフォーマット YYMMDD (例: 製造年月日"180707")で記述。	n2+n6
12(*)		支払期限日 請求書に基づく支払い期限。ISO のフォーマット YYMMDD(例: 支払年月日"180708")で記述。	n2+n6
13(*)		包装年月日 製品が包装された日を示す。ISO のフォーマット YYMMDD(例: 包装年月日"180714")で記述。	n2+n6
15(*)		品質保持 期限日 (賞味期限日) 製品を使用・消費する際に望ましい品質が保持される期日を示す。この期日を過ぎても、使用は可能な場合もある。ISO のフォーマット YYMMDD(例: 品質保持期限日"181115") で記述。Best Before Date と同。	n2+n6
16(*)		販売期限日 製造者が決定する販売者が消費者に対して製品を販売できる最終の日付。これを過ぎて販売すべきではない日付。ISO のフォーマット YYMMDD(例: 販売期限日"181115") で記述。ブランドオーナーが顧客のために販売期限日を表示することに同意した業界で利用する。	n2+n6
17(*)		有効期限日 (消費期限日) 有効(使用)期限、薬効期限など。製品が使用または消費に耐え得る期日を示す。これ以降の使用・消費は直接または間接的なリスクを生じる可能性がある期日。ISO のフォーマット YYMMDD(例: 有効期限日"181205")で記述。Expiration Date/Use By Date と同。	n2+n6
20	企業内で使用する商品バリエーション識別番号	GTIN を変更する必要はない程度の商品変更管理のためブランドオーナーまたはその代理人が企業内で使用する識別番号。 (注) 企業間でこの情報をやり取りする場合は AI(22)を使用する。	n2+n2
21	シリアル番号	製品のライフタイム全体にわたって、メーカーが設定した連続番号、またはコード(例: 製造シリアル番号、追跡可能番号、連絡管理の ID 番号など)。	(n2+an...20)
22	企業間で使用する商品バリエーション識別番号	小売り向け商品において、GTIN を変更する必要はないが、何かしらのマイナー変更を実施し、かつこの変更を企業間でやり取りする場合に使用する識別番号。	(n2+an...20)
235	第三者によって管理されている GTIN のシリアル番号	ブランドオーナーではない第三者によって管理されている連続番号。EU 規制(2018/574 タバコトレーサビリティ)での利用を想定。 (注) 通常(例: メーカーやブランドオーナーまたは生産受託者がシリアル番号を設定する場合は AI(21)を利用する)。	(n3+an...28)
240	メーカーによって付番された追加の商品識別番号	メーカーが独自に付番した追加の商品識別番号。過去に使われたカタログ番号の相互参照のために使用。単独では使用することができず、必ず AI(01)、AI(02)、AI(8006)または AI(8026)とともに使用する。	(n3+ an...30)
241	顧客製品番号	顧客が発注に使用する製品の識別コード。GTIN 以外の商品識別コードを GS1 データキャリアにより表示する際に使用。GTIN の使用を開始するまでの移行期間限定として合意した企業間に限って用いることができる。	(n3+ an...30)
242	カスタム製品バリエーション番号	顧客からの要望によるカスタム製品の種類を区別する番号。生産財の保守・修繕などの識別のために利用する。製品それ自体は GTIN-14 で識別する。この時インジケータは 9 に限定される。必ず AI(01)か AI(02)とともに使用する。	(n3+n...6)

AI	データ項目	識別子の定義・内容	フォーマット
243	パッケージ部材番号	ブランドオーナーが製品の製造工程において、最終製品の包装を構成する要素(ビン・箱、その他の包装容器や容器に貼付する製品ラベルなど)を識別して生産管理に利用する番号。現時点では、ブランドオーナーの内部利用のための情報。	(n3+an...20)
250	部品参照番号 (二次的な シリアル番号)	製品のコンポーネントにシリアル番号を設定する場合に使用。製品自体の GTIN を示す AI(01)とそのシリアル番号を示す AI(21)とともに使用する(例: 追跡可能番号、コンピュータ管理のシリアル番号など)。	(n3+ an...30)
251	元の商品／原材料 参照番号	参照元となる商品などの番号 (例: 枝肉に対する個体識別番号、リサイクル部品に対する元の家電製品の番号など)。	(n3+ an...30)
253	文書識別番号 (GDTI)	文書またはその種類を識別するために文書の発行者が付番する番号(GDTI: Global Document Type Identifier)。文書発行組織の GS1 事業者コード+文書の種類コード+チェックデジットの 13 桁(必須)と、同じ種類の文書を個別に(受領者など)識別する任意のシリアル番号(17 桁)で構成。	(n3+n13[+an...17])
254	GLN 拡張フィールド	GLN の拡張データを表示する時に使用。ある場所をさらに細分化して識別する。常に AI(414)と併用する。	(n3+an...20)
255	クーポン 識別番号(GCN)	企業の発行するクーポンを電子的に識別する(GCN: Global Coupon Number)。GS1 事業者コード+クーポンの種類識別番号+チェックデジットの合計 13 桁(必須)と同じ種類のクーポンを個別に識別する任意のユニーク番号部分(最大 12 桁)で構成。携帯電話などデジタル情報での利用を想定。	(n3+n13[+n...12])
30	不定貴商品の数量	不定貴(計量)商品の中に含まれる一個単位で計測できる商品の個数。	(n2+n...8)
3nnn	計量商品の計測値	計量単位に続き、重量、寸法、容量などの数値を表示する。 (計量単位ごとの AI は、別表 A に記載する)	n4+n6
337n(**)	1 平方メートル当たりの 重量(キログラム)	1 平方メートル当たりの重量(キログラム)を表示。	n4+n6
37	物流単位に含まれる最大 梱包レベル(ケースなど) の入り数。または商品 (GTIN)を構成する部品、 部材の入り数	ある物流単位が複数の同一取引単位で構成されている場合に、その取引単位の物流単位内の入り数を示す。または大型の商品で、一つの商品(GTIN)が物流単位(パレットなど)として複数に分かれる場合、一つの物流単位に収納された、部品、部材の入り数を示す。常に AI(00)SSCC および AI(02)または AI(8026)と併用される。	(n2+n...8)
390n(**)	支払金額または クーポン金額 (各国通貨)	一つの通貨圏内での支払金額を表示。390n+15 桁までの可変長の支払金額(n: 小数点以下の有効桁数)。	(n4+n...15)
391n(**)	支払金額 (ISO 通貨コード)	支払通貨を示す ISO 通貨コード(3 桁)を付加した支払金額を表示。391n+通貨コード 3 桁+15 桁までの可変長の支払金額。	(n4+n3+n...15)
392n(**)	不定貴商品の 支払金額 (同一通貨圏)	不定貴商品の支払金額を表示。392n+15 桁までの可変長の支払金額。	(n4+n...15)
393n(**)	不定貴商品の 支払金額 (ISO 通貨コード)	不定貴商品の支払金額に ISO 通貨コードを付加表示。393n+通貨コード 3 桁+15 桁までの可変長の支払金額。	(n4+n3+n...15)
394n(**)	クーポンの割引率	クーポンの割引率を表現する。常に AI(255)クーポン識別番号(GCN)とともに使用する。	(n4+n4)
395n(**)	不定貴商品の 単位当たり支払金額 (同一通貨圏)	不定貴商品のある単位当たりの支払金額を表示するために使用。定貴商品には使用しない。	(n4+n6)
400	顧客発注番号	顧客の発注番号。取引識別のため発注者により設定される注文番号。2 社間での使用に限定。	(n3+an...30)
401	委託貨物識別番号 (GINC)	委託貨物を識別する番号(GINC: Global Identification Number for Consignment)。一つまたはまとめて委託運送する複数の貨物に設定する。運送業者または荷主が付番(ただし、荷主による付番は、運送業者が事前に同意している場合に限り)。House Way Bill(HWB)の番号を表示するのが一般的。	(n3+an...30)
402	出荷識別番号 (GSIN)	出荷単位を識別する番号(GSIN: Global Shipment Identification Number)。発送通知書や船荷証券 B/L(Bill of Lading) ごとに、SSCC で識別される一つまたは複数の物流単位のグループに設定する。各出荷単位を一意に識別するため、荷主が付番。	(n3+n17)
403	追跡コード	ISO/IEC646 による小荷物追跡コードで、運送業者が SSCC の付属情報として付番する。	(n3+an...30)
410	企業・事業所識別コード (GLN)	出荷先(納品先)コードとして使用する。 (GLN: Global Location Number)	n3+n13
411		請求先コードとして使用する。	n3+n13
412		商品仕入先企業コードとして使用する。	n3+n13

AI	データ項目	識別子の定義・内容	フォーマット
413		荷受人が決める最終納品場所コードとして使用する。AI(410)で示す出荷先よりさらに細分化された納品場所を指定するために使用する。 例：仕分けセンターを経由する場合、仕分け場所をAI(410)、最終納品場所をAI(413)で表示。	n3+n13
414		物理的なロケーションを表すコードとして使用する。場所の所有者もしくは使用者が付番(例：倉庫のドック番号や部屋、倉庫のドア番号など)。	n3+n13
415		請求書発行者(支払先)コードとして使用する。	n3+n13
416		生産された場所または、サービスが実施された場所のコードとして使用する。	n3+n13
417		事業者(法人、団体、個人事業主など)や、部門(経理部、人事部など)を識別するコードとして使用する。	n3+n13
420	出荷先/配達先の郵便番号	出荷先/配達先の郵便番号を各国で定められたフォーマットで表示。	(n3+an...20)
421	ISO 国コードおよび出荷先/配達先の郵便番号	出荷先/配達先の郵便番号(各国で定められたフォーマット)の前に3桁のISO 国コード(ISO3166)を付加した表示。	(n3+n3+an...9)
422	原産国コード	原産国コードをISO3166-1 国コードで表示。日本を表すコードは392。	(n3+n3)
423	商品の一次加工国コード	一次加工を行った国をISO 国コードで表示(例：牛肉の加工などで、複数国で一次加工が行われた場合には複数のコードを表示する)。最大5カ国まで。	(n3+n...15)
424	商品の加工国コード	商品の加工処理国を表すISO 国コード番号(1カ国のみ)。3桁のISO 国コード(ISO3166)を使用。	(n3+n3)
425	商品の分解・解体国コード	商品の分解・解体を行った国をISO 国コードで表示(例：複数国で分解・解体が行われた場合は複数の国コードを記述)。最大5カ国まで。	(n3+n...15)
426	商品の一貫加工国コード	商品の加工(例：牛肉の生産、飼育、と殺など)を全て一国で行った場合の加工国を表すISO 国コード番号。3桁のISO 国コード(ISO3166)を使用。加工が複数の国にまたがって行われた場合はこのコードは使用しない。	(n3+n3)
427	原産地の地域コード	原産地で、国より一つ下の単位(日本の都道府県、米国の州など)を表すコード。ISO3166-2を使用する。常に商品識別コードAI(01)および原産国コードAI(422)とともに使用する。	(n3+an...3)
4300	出荷先/配達先の企業名	出荷先/配達先の企業名。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...35)
4301	出荷先/配達先の連絡担当者	出荷先/配達先の連絡担当者名。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...35)
4302	出荷先/配達先住所 1	出荷先/配達先の住所 1。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)
4303	出荷先/配達先住所 2	出荷先/配達先の住所 2。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)
4304	出荷先/配達先の市区町村以下に相当する名称	出荷先/配達先の市区町村以下に相当する名称。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)
4305	出荷先/配達先の市区町村相当名	出荷先/配達先の市区町村に相当する名称。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)
4306	出荷先/配達先の都道府県相当名	出荷先/配達先の都道府県に相当する名称。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)
4307	出荷先/配達先の国コード	出荷先/配達先の国コード。ISO 3166-1 alpha-2を使用。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an2)
4308	出荷先/配達先の電話番号	出荷先/配達先の電話番号。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。最大30字までの英数字が利用可能で、国際通話も通じるIDDを含めた長い電話番号を記載することを推奨する。フォーマットについては原文(GS1 General Specifications Standard) 参照のこと。	(n4+an...30)
4309	出荷先/配達先のジオロケーション	出荷先/配達先の緯度・経度に変換可能な数値。SSCCとともに使用する。変換のアルゴリズムについては原文(GS1 General Specifications Standard) 参照のこと。	(n4+n20)
4310	返送先企業名	返送先の企業名。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...35)
4311	返送先の連絡担当者	返送先の連絡担当者名。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...35)
4312	返送先住所 1	返送先の住所 1。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)
4313	返送先住所 2	返送先の住所 2。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)
4314	返送先の市区町村以下に相当する名称	返送先の市区町村以下に相当する名称。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキヤラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCCとともに使用する。	(n4+an...70)

AI	データ項目	識別子の定義・内容	フォーマット
4315	返送先の市区町村相当名	返送先の市区町村に相当する名称。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキャラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+an...70)
4316	返送先の都道府県相当名	返送先の都道府県に相当する名称。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキャラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+an...70)
4317	返送先の国コード	返送先の国コード。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+an2)
4318	返送先の郵便番号	返送先の郵便番号。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+an...20)
4319	返送先の電話番号	返送先の電話番号。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。最大 30 字までの英数字が利用可能で、国際通話も通じる IDD を含めた長い電話番号を記載することを推奨する。フォーマットについては原文(GS1 General Specifications Standard)参照のこと。	(n4+an...30)
4320	輸送サービス内容	輸送単位に関する輸送サービス、もしくは輸送時の取り扱い方法を記述する。フリーテキストで記述するため、ラテン文字以外もしくはスペースキャラクターも使用可能。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+an...35)
4321	危険物識別	輸送単位が危険物であるかを示す。危険物でない場合には 0 にして、危険物の場合には 1 にする。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n1)
4322	置き配可否	配達員が宅配ボックスや指定場所に置き配をしても良いかを示す。置き配にはいけない場合には 0 にして、置き配にしてよい場合には 1 にする。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n1)
4323	受領サイン要不要	配達時に受領サインを必要とするかを示す。受領サインを必要としない場合には 0 にして、必要とする場合には 1 にする。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n1)
4324	受け取り開始日時	輸送品の受け取り開始日時を指定する。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n10)
4325	配達期限日時	輸送品の配達期限日時を指定する。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n10)
4326	リリース日	輸送品がリリースする日を指定する(リリース日とは、輸送品が必要とされる日、もしくは輸送品が解禁になる日付を指し、輸送会社は、リリース日まで倉庫等で保管することになる)。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n6)
4330	華氏での最高温度 (小数点第二位)	輸送と保管に許容される華氏での最高温度(小数点第二位)を示す(例:023020 = 230.20°F)。最高温度は複数の単位で表してはならない。また、負温度を表す場合、データ列の最後に「-」をエンコードする(例:000250- = -2.50°F)。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n6+[-])
4331	摂氏での最高温度 (小数点第二位)	輸送と保管に許容される摂氏での最高温度(小数点第二位)を示す(例:000090 = 0.90°C)。最高温度は複数の単位で表してはならない。また、負温度を表す場合、データ列の最後に「-」をエンコードする(例:001000- = -10.00°C)。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n6+[-])
4332	華氏での最低温度 (小数点第二位)	輸送と保管に許容される華氏での最低温度(小数点第二位)を示す(例:023020 = 230.20°F)。最低温度は複数の単位で表してはならない。また、負温度を表す場合、データ列の最後に「-」をエンコードする(例:000250- = -2.50°F)。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n6+[-])
4333	摂氏での最低温度 (小数点第二位)	輸送と保管に許容される摂氏での最低温度(小数点第二位)を示す(例:000090 = 0.90°C)。最低温度は複数の単位で表してはならない。また、負温度を表す場合、データ列の最後に「-」をエンコードする(例:001000- = -10.00°C)。輸送単位の属性であり、SSCC とともに使用する。	(n4+n6+[-])
7001	NATO ストック番号	NATO が使用するサプライの管理ナンバー。 例: AI(7001)+NATO サプライ商品分類コード(4 桁) +付番国コード(2 桁)+シリアル番号(7 桁)。	(n4+n13)
7002	枝肉番号・カットコード	UN/ECE(国連欧州経済委員会)の規定による牛肉・豚肉などの枝肉およびカットの規格コード。 例: 国内では、食肉標準物流バーコードにおいて、工場番号(3 桁)+枝肉番号(4 桁)+左右識別(1 桁)+畜種(1 桁)+品種(2 桁)+原産地(2 桁)+認証区分(1 桁)の 14 桁を使用。	(n4+an...30)
7003(*)	有効期限(日時分)	製品の有効期限を時間・分まで示す場合に使用する。長距離の移動がなく、一つのタイムゾーン(例: 日本標準時、セントラルヨーロッパ時間など)の域内でのみ使用する製品に利用する。 例: 医療機関内や薬局での特定の製品の有効期限管理など。YYMMDDHHMM の 10 桁で年月日時分を表示。	(n4+n10)
7004	力価 (アクティブ・ポテンシー)	医薬品、特に生物由来製品等のアクティブ・ポテンシー(力価)を表し、単位は IU(International Units)。値が製造ロットごとに一定の許容範囲内で異なるため、医薬品の GTIN、ロット番号とともに使用する。	(n4+n...4)
7005	漁獲水域	水産物が獲れた水域を表す。FAO(国際連合食糧農業機関)が定める漁獲の水域リストから設定する。 コード値の参照先: <a href="http://www.fao.org/fishery/area/search/en">http://www.fao.org/fishery/area/search/en</a>	(n4+an...12)
7006	最初の冷凍日	水産物や食肉を最初に冷凍した日付。YYMMDD の数字 6 桁で記述。	(n4+n6)
7007	収穫期間/日 (漁獲・と畜・収穫など)	農水産物などを収穫した期間または日付。複数日にわたる期間を示す場合は、最初の日付と最後の日付の二つを記述する。 日付は YYMMDD の形式。収穫日が 1 日の場合、その日付のみ数字 6 桁で記述。	(n4+n6[+n6])
7008	魚種	水産物について、FAO が定める魚種の分類コードで記述する。 コード値の参照先: <a href="http://www.fao.org/fishery/collection/asfis/en">http://www.fao.org/fishery/collection/asfis/en</a>	(n4+an...3)

AI	データ項目	識別子の定義・内容	フォーマット
7009	漁具タイプ	漁で利用した漁具のタイプについて、FAO が定めるコードで記述する。 コード値の参照先: <a href="http://www.fao.org/fishery/cwp/handbook/M/en">http://www.fao.org/fishery/cwp/handbook/M/en</a>	(n4+an...10)
7010	水産物の漁獲/ 生産方法	水産物について、FAO が定める漁獲・生産方法のコードのうち、下記の値を記述する。 01: 海で漁獲、02: 淡水域から漁獲、03: 蓄養、04: 養殖	(n4+an...2)
7011	リテスト日	試験することなく製品を使用できる期限を表す。この AI により、例えば医薬品の成分試験を次回いつまでに行うべきかを把握することが可能になる(医薬品以外の分野にも使用可能)。 YYMMDDHHMM の 10 桁で年月日時分を表示。年月日は必須で、時分は任意。 常に AI(01)か AI(02)とともに使用する。	(n4+n6[+n4])
7020	改修ロット番号	修理や新しい部品を使用して再生した製品に付番するロット番号。常に商品識別コード AI(01)および、GLN: 生産された場所または、サービスが実施された場所のコード AI(416)とともに使用する。 なお、鉄道業界の部品管理などに使用する場合は利用可能文字数などが異なるため、利用にはガイドラインを参照のこと。	(n4+an...20)
7021	ファンクショナル・ステータス	規制や商業上要求されている認証の状況を表すことができる。常に商品識別コード AI(01)とともに使用する。 鉄道業界の部品管理などにおける規制、安全基準、販売可能国(地域)などを表すコードを表現することを想定している。 なお、鉄道業界の部品管理などに使用する場合は利用可能文字数などが異なるため、利用にはガイドラインを参照のこと。	(n4+an...20)
7022	リビジョン・ステータス	規制や商業上要求されている認証の状況を表すことができる。例えば、デザインを変更したが AI(7021)に表現するほどではないマイナーバージョン変更の際の使用を想定し、常に商品識別コード AI(01)とファンクショナル・ステータス AI(7021)とともに使用する。 鉄道業界の部品管理などにおける規制、安全基準、販売可能国(地域)などを表すコードを表現することを想定している。 なお、鉄道業界の部品管理などに使用する場合は利用可能文字数などが異なるため、利用にはガイドラインを参照のこと。	(n4+an...20)
7023	組立部品の資産管理 識別番号	完成品にすると表面部分が隠れてしまう、もしくは製品の性質・仕様上対象自体にコードを表現することが不可能なサブコンポーネントの資産管理識別番号(GIAI)を表現(GIAIをマーキングしている部品の資産管理認識番号と明確に区別することが目的)。鉄道業界の部品管理で使用することを想定している。	(n4+an...30)
703s	と畜施設・加工施設 承認番号	3 桁の ISO 国別コード+当局承認番号(GLN など)で表す。 例: AI(7030)+日本の国番号(392)+と畜施設承認番号 I(最大 27 桁まで) GS1 アプリケーション識別子の 4 桁目“s”は、加工施設が複数ある場合に通し番号を表示する。牛肉のように加工施設が複数ある場合、と畜施設は AI(7030)、一次加工施設は AI(7031)、二次から九次加工施設は AI(7032)、以下 AI(7039)のように使用する。	(n4+n3+an...27)
7040	GS1 UIC の Extention1 および 輸入者番号	EU 規制(2018/574 タバコトレーサビリティ)における ID 発行者や輸入者を表示する。	(n4+n1+an3)
710	保険償還用番号(独)	特定の国がその国内のみで利用する医薬品・医療機器の識別番号(NHRN: National Healthcare Reimbursement Number)。主に、医療・健康保険の償還用の識別に使用する。同じ製品を識別する GS1 の商品識別コード(GTIN)とともに使用しなければならない。現在承認されているのは、ドイツ、フランス、スペイン、ブラジル、ポルトガル、米国の 6 か国用の番号のみ。	(n3+an...20)
711	保険償還用番号(仏)		
712	保険償還用番号(西)		
713	保険償還用番号(伯)		
714	保険償還用番号(葡)		
715	保険償還用番号(米)		
723s(****)	証明書参照番号	製品あるいは資産の証明書の参照番号を、証明書の種類(英数字 2 桁)+証明書参照番号(英数字最大 28 桁)で表す。 GS1 アプリケーション識別子の 4 桁目“s(****)”は、二つ以上の証明書を表現する場合があるので、通し番号を表示する。 証明書の種類を特定するデータの先頭 2 桁は、GS1 が規定する。現在は“EM” (European Marine Equipment Directive) ( <a href="https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/?uri=CELEX:32018R0608">https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/?uri=CELEX:32018R0608</a> ) の証明書参照番号を表示することを想定。 GTIN または GIAI とともに使用する。	(n4+an2+an...28)
7240	治験実施計画 (プロトコル)	主に医療機関で使用される治験の目的、方法、期間、組織などを記載した治験実施計画(プロトコル)を識別する。	(n4+an...20)
7241	AIDC メディアタイプ	GS1 標準のデータキャリアを表示しているモノ(AIDC メディア)のタイプを表す(例: ID カードや注文書)。GSRN とともに使用する。AIDC メディアタイプの値については、原文(GS1 General Specifications Standard)参照のこと。	(n4+n2)
7242	バージョン管理番号 (VCN)	紛失または廃棄により交換する必要がある AIDC メディア(例: サービス提供者の ID バッジや、サービス受益者の患者リストバンド)のバージョンを表す。GSRN とともに使用する。	(n4+an...25)

AI	データ項目	識別子の定義・内容	フォーマット
8001	ロール状商品の情報	ロール状の商品(幅、長さ、芯の直径、方向、継ぎ目など)のサイズを表す。幅(mm)4桁+巻き長(m)5桁+芯の直径(mm)3桁+巻き方向1桁+継ぎ目の数1桁。	(n4+n14)
8002	携帯電話シリアル番号	携帯電話を識別するシリアル番号(CMT: Cellular Mobile Telephone Identifier)。米国電子機器工業会規格 EIA625 参照。	(n4+an...20)
8003	リターナブル資産識別番号(GRAI)	リターナブル備品・容器の識別番号(GRAI: Global Returnable Asset Identifier)。GS1 事業者コード+備品の識別コード 14桁 (+任意・可変長のシリアル番号最大 16桁)で構成。	(n4+n14[+an...16])
8004	資産管理識別番号(GIAI)	資産(備品・容器など)の管理識別番号(GIAI: Global Individual Asset Identifier)。GS1 事業者コード+可変長(最大 30桁)の資産識別コードで構成される。資産の管理にのみ使用し、物流単位や取引の対象には使用してはならない(例: 備品の注文などに使用するのは不可)。	(n4+an...30)
8005	店内など特定の範囲に限定して使用する単位当たり価格	不定買商品のある単位当たりの単価を表示するために使用。 <b>店内など特定の範囲に限定して使用する。定買商品には使用しない。</b> <b>(注) 企業間でこの情報をやり取りする場合は AI(395n)を使用する。</b>	(n4+n6)
8006	商品を構成する部品・部材番号(ITIP)	商品(GTINで識別する)を構成する部品・部材を管理する番号(例: 靴の右足部分やタンスの戸棚パーツ)。GTIN(14桁)+部品・部材番号(2桁)+合計部品・部材数(2桁)を表示。	(n4+n14+n2+n2)
8007	国際銀行アカウント番号(IBAN)	ISO13616 定義による国際銀行アカウント番号(IBAN: International Bank Account Number)。	(n4+an...34)
8008	製造日・製造時間	商品の製造日および製造時間(秒まで記述可能)。必須の YYMMDDHH と、任意の MMSS を表示する。	(n4+n8[+n...4])
8009	光学的読取りが可能なセンサーのインジケータ	AIM (Association for Automatic Identification and Mobility)で定義した視覚的に判別可能なセンサーのインジケータ(sensor instruction parameters)を表現。GTIN または SSCC とともに使用する。	(n4+an...50)
8010	部品・構成部品識別番号(CPID)	事前の企業間の合意の下で利用する部品や構成品の識別番号(CPID: Components/Parts Identification Number)。GS1 事業者コードと部品識別番号から成る。企業が完成品を作るために調達する部品や構成品を識別するために使われ、基本的には調達側企業の事業者コードを使い、部品識別番号の構成も調達側企業が決定する。利用可能文字やアプリケーションが他の AI と異なるため、利用にはガイドラインを参照のこと。	(n4+an...30)***
8011	部品・構成部品(CPID)のシリアル番号	部品・構成部品識別番号(CPID)のシリアル番号。常に部品・構成部品識別番号(CPID)AI(8010)とともに使用する。なお、シリアル番号が「0」1桁で構成されているケースを除き、先頭が 0 で始まるシリアル番号を使用してはならない。	(n4+n...12)
8012	ソフトウェアのバージョン	ソフトウェアのバージョンを表現することができる。医療機器のソフトウェアのバージョンやパソコンソフトのバージョン管理に使用することが想定されている。	(n4+an...20)
8013	モデル識別番号(GMN)	製品モデルを識別する番号(GMN: Global Model Number)。GS1 事業者コード+モデル番号(最大 23桁)+チェックキャラクタ(2桁)で構成。	(n4+an...25)
8017	サービス提供者識別番号(提供者 GSRN)	あるサービスにおける提供者を識別する番号(GSRN: Global Service Relation Number)。例: 病院で医療・介護などのサービスを提供する医師・看護師などの識別に使用。GS1 事業者コード+サービス提供者の識別番号+チェックデジットで構成。	(n4+n18)
8018	サービス受益者識別番号(受益者 GSRN)	あるサービスにおける受益者を識別する番号(GSRN: Global Service Relation Number)。例: 病院の患者、図書館を利用する学生、クラブの会員などの識別に使用。GS1 事業者コード+サービス受益者の識別番号+チェックデジットで構成。	(n4+n18)
8019	サービス関連インスタンス番号(SRIN)	ヘルスケアにおいて、患者を識別するサービス受益者番号に関連して、さらに細かく治療などの内容を識別する場合に利用する。常にサービス受益者識別番号の AI(8018)とともに使用する。	(n4+n...10)
8020	支払伝票番号	支払伝票発行者によって設定された伝票のシリアル番号。発行者を示す GLN の AI(415)とともに使用する。	(n4+an...25)
8026	物流単位に収納された商品を構成する部品・部材番号	大型の商品で一つの商品(GTIN)が複数の物流単位(パレットなど)に分かれるような場合に、物流単位(パレットなど)に収納された商品(GTIN)を構成する部品・部材を、商品の GTIN(14桁)+部品・部材番号(2桁)+商品を構成する部品・部材の総数(2桁)で表現する。AI(00)SSCC および AI(37)とともに使用する。	(n4+n14+n2+n2)
8030	デジタル署名(DigSig)	ISO/IEC 20248 に準拠したデジタル署名を表す。商品、資産、クーポン、文書、部品・構成部品、サービス提供者・受益者、輸送梱包単位の属性情報として、関連する識別子とともに使用する。	(n4+an...90)*****
8110	北米専用クーポンコード	北米専用のクーポンコード。GS1 データバーでの利用を想定している。複数の必須および任意の情報項目から構成される。	(n4+an...70)
8111	クーポンのポイント数	クーポンのポイント数を表現する。常に AI(255)クーポン識別番号(GCN)とともに使用する。	(n4+n4)
8112	有効性が検証できる北米専用クーポンコード	北米専用の消込(同一のクーポンを 2 度以上使用することができないアプリケーションをサポートすることが可能なクーポンコード)。GS1 データバーでの利用を想定している。複数の必須および任意の情報項目から構成される。	(n4+an...70)
8200	エクステンディパッケージ URL	商品のメーカー(ブランドオーナー)が指定する商品関連の情報を表示する URL。必ず商品識別コードの AI(01)とともに利用しなければならない。	(n4+an...70)

AI	データ項目	識別子の定義・内容	フォーマット
90	特定企業間の合意で使用するデータ	企業間で表示することに合意したデータを表示。	(n2+an...30)
91 ~ 99	企業の内部使用データ	企業の内部で使用するデータを表示。	(n2+an...90)

(注 1) この表に記載のない AI の番号も GS1 によってリザーブされており、将来の AI 番号付番の対象です。

(注 2) データ項目の組み合わせに関する規則(無効な組み合わせと、必須の組み合わせ)については、「GS1 標準バーコードベーシックガイド」(<https://www.gs1jp.org/standard/barcode/basicguide.pdf>)を参照してください。

## 凡例

n	フォーマット欄の n はデータが数字であることを示す。
an	フォーマット欄の an は、そのデータが別表 B に規定する英数字およびその他の ASCII 記号であることを示す。ただし、AI(8010)、AI(8030)の使用可能文字については、下記注***、*****を参照のこと。
n2 n...30	フォーマット欄の n や an の後の数字は、データの桁数(長さ)を示す。 例① n2: 数字の固定長 2 桁 例② n...30: 数字の可変長 最大 30 桁
()	フォーマット欄の記述が()で囲まれている AI は、それを可変長と見なす。この AI のデータの後に、別の AI で規定する情報のデータを続けて記述する場合には、データの区切りとして、FNC1 を必要とすることを示す。
[ ]	フォーマット欄の [ ] で囲まれている値は、それを任意項目と見なす。
*	日付の表示をしない場合は DD に、また、時刻(分)の表示をしない場合は MM に相当する桁は、"0"とする。
(別表 A より) **	AI の列に 310n(**)のように(**)があるとき、この 4 桁目は小数点以下の桁数を表す。4 桁目が 0 の場合は小数点なしで整数のみ、1 の場合小数点第一位まで、2 の場合は小数点第二位まで...など。 固定長 6 桁のため、6 桁未満の数字には先頭から 0 を付ける。 例: 重量 14.123kg を表示する場合、小数点以下 3 桁のデータであるので、AI"310**"を"3103"にする。 14.123kg は小数点なしの 14123 とし、さらにフォーマットは n6 桁固定なので先頭に"0"を付け、014123 という 6 桁に設定する。目視文字では、(3103)014123 と表示する。
***	部品・構成品の識別番号(CPID)で利用できる文字セットは、数字、アルファベットの大文字、および#、-(ハイフン)、/(スラッシュ)の三つの記号のみ(全部で 39 種類)である。
****	二つ以上の証明書を表現する場合があるので、通し番号を表示する。
*****	デジタル署名(DigSig)で利用できる文字セットは、数字、アルファベット、および-(ハイフン)、_(アンダーライン)、=(等号記号)の三つの記号のみ(全部で 65 種類)である。

(出所) 「GS1 General Specifications Standard Release 24.0」

「ISO/IEC 15418 規格 UCC/EAN-128 アプリケーション識別子と ANSI データ識別子」



## 2 計量単位の GS1 アプリケーション識別子(別表 A)

AI	データ項目		識別子の定義・内容	フォーマット		
310(**)	計量単位	商品アイテム(GTIN)の属性	正味重量(キログラム)	n4+n6		
311(**)			長さ, または寸法その 1(メートル)	n4+n6		
312(**)			幅, 直径, または寸法その 2(メートル)	n4+n6		
313(**)			深さ, 厚さ, 高さ, または寸法その 3(メートル)	n4+n6		
314(**)			面積(平方メートル)	n4+n6		
315(**)			正味容量(リットル)	n4+n6		
316(**)			正味体積(立方メートル)	n4+n6		
320(**)			正味重量(ポンド)	n4+n6		
321(**)			長さ, または寸法その 1(インチ)	n4+n6		
322(**)			長さ, または寸法その 1(フィート)	n4+n6		
323(**)			長さ, または寸法その 1(ヤード)	n4+n6		
324(**)			幅, 直径, または寸法その 2(インチ)	n4+n6		
325(**)			幅, 直径, または寸法その 2(フィート)	n4+n6		
326(**)			幅, 直径, または寸法その 2(ヤード)	n4+n6		
327(**)			深さ, 厚さ, 高さ, または寸法その 3(インチ)	n4+n6		
328(**)			深さ, 厚さ, 高さ, または寸法その 3(フィート)	n4+n6		
329(**)			深さ, 厚さ, 高さ, または寸法その 3(ヤード)	n4+n6		
337(**)			1 平方メートル当たりの重量(キログラム)	n4+n6		
350(**)			面積(平方インチ)	n4+n6		
351(**)			面積(平方フィート)	n4+n6		
352(**)			面積(平方ヤード)	n4+n6		
356(**)			正味重量(トロイオンス)	n4+n6		
357(**)			正味重量または容量(オンス)	n4+n6		
360(**)			正味容量(クオート)	n4+n6		
361(**)			正味容量(ガロン)	n4+n6		
364(**)			正味体積(立方インチ)	n4+n6		
365(**)			正味体積(立方フィート)	n4+n6		
366(**)			正味体積(立方ヤード)	n4+n6		
330(**)			計量単位	物流単位(SCC)の属性	総重量(キログラム)	n4+n6
331(**)					長さ, または寸法その 1(メートル)	n4+n6
332(**)					幅, 直径, または寸法その 2(メートル)	n4+n6
333(**)					深さ, 厚さ, 高さまたは寸法その 3(メートル)	n4+n6
334(**)					面積(平方メートル)	n4+n6
335(**)					総容量(リットル)	n4+n6
336(**)					総体積(立方メートル)	n4+n6
340(**)					総重量(ポンド)	n4+n6
341(**)	長さ, または寸法その 1(インチ)	n4+n6				
342(**)	長さ, または寸法その 1(フィート)	n4+n6				
343(**)	長さ, または寸法その 1(ヤード)	n4+n6				
344(**)	幅, 直径, または寸法その 2(インチ)	n4+n6				
345(**)	幅, 直径, または寸法その 2(フィート)	n4+n6				
346(**)	幅, 直径, または寸法その 2(ヤード)	n4+n6				
347(**)	深さ, 厚さ, 高さ, または寸法その 3(インチ)	n4+n6				
348(**)	深さ, 厚さ, 高さ, または寸法その 3(フィート)	n4+n6				
349(**)	深さ, 厚さ, 高さ, または寸法その 3(ヤード)	n4+n6				
353(**)	総面積(平方インチ)	n4+n6				
354(**)	総面積(平方フィート)	n4+n6				
355(**)	総面積(平方ヤード)	n4+n6				
362(**)	総容量(クオート)	n4+n6				
363(**)	総容量(ガロン)	n4+n6				
367(**)	総体積(立方インチ)	n4+n6				
368(**)	総体積(立方フィート)	n4+n6				
369(**)	総体積(立方ヤード)	n4+n6				

### 3 GS1 アプリケーション識別子に使用できる文字の種類(別表 B)

キャラクタ	名称	キャラクタ	名称
!	感嘆符	M	大文字 M
"	クォーテーション	N	大文字 N
%	パーセント	O	大文字 O
&	アンパサンド	P	大文字 P
'	アポストロフィ	Q	大文字 Q
(	左カッコ	R	大文字 R
)	右カッコ	S	大文字 S
*	アスタリスク	T	大文字 T
+	プラス	U	大文字 U
,	カンマ	V	大文字 V
-	ハイフン/マイナス	W	大文字 W
.	ピリオド	X	大文字 X
/	スラッシュ	Y	大文字 Y
0	数字 0	Z	大文字 Z
1	数字 1	_	アンダーバー
2	数字 2	a	小文字 a
3	数字 3	b	小文字 b
4	数字 4	c	小文字 c
5	数字 5	d	小文字 d
6	数字 6	e	小文字 e
7	数字 7	f	小文字 f
8	数字 8	g	小文字 g
9	数字 9	h	小文字 h
:	コロン	i	小文字 i
;	セミコロン	j	小文字 j
<	不等号 <	k	小文字 k
=	等号	l	小文字 l
>	不等号 >	m	小文字 m
?	疑問符	n	小文字 n
A	大文字 A	o	小文字 o
B	大文字 B	p	小文字 p
C	大文字 C	q	小文字 q
D	大文字 D	r	小文字 r
E	大文字 E	s	小文字 s
F	大文字 F	t	小文字 t
G	大文字 G	u	小文字 u
H	大文字 H	v	小文字 v
I	大文字 I	w	小文字 w
J	大文字 J	x	小文字 x
K	大文字 K	y	小文字 y
L	大文字 L	z	小文字 z

(注) AI(8010)で利用できるのは、数字、英字大文字、#、-、/のみ。また、AI(8030)で利用できるのは、数字、英字、\_、=のみ。

## 4 既定固定長の GS1 アプリケーション識別子(別表 C)

この表に記載されている AI を既定固定長の AI とする。既定固定長とは、データが固定長で、かつデータの終わりに制御記号である FNC1 が不要と定義された AI である。下表以外の AI のデータを複数つなげる場合には、先の AI のデータの終了を示すために FNC1 を置く。

### 表の見方:

\*AI(00)の場合、この「00」とデータの中身の合計桁数が 20 桁であり、データの中身は 18 桁の固定長であることを示す。

\*(カッコ)内の数字は、まだ付番されていない AI

AI の最初の 2 桁	AI とデータ列の 合計桁数	AI の最初の 2 桁	AI とデータ列の 合計桁数	AI の最初の 2 桁	AI とデータ列の 合計桁数
00	20	(14) *	8	32	10
01	16	15	8	33	10
02	16	16	8	34	10
(03) *	16	17	8	35	10
(04) *	18	(18) *	8	36	10
11	8	(19) *	8	41	16
12	8	20	4		
13	8	31	10		

(出所) GS1 General Specifications Standard Release 24.0 Figure 7.8.5-2 Element strings with predefined length using GS1 Application Identifiers



**GS1 Japan(一般財団法人流通システム開発センター)**

**[www.gs1jp.org](http://www.gs1jp.org)**